

第1回山内小児童いじめ防止委員会の報告

日頃より本校の教育活動に多大なるご支援ご協力をいただきありがとうございます。

5月31日（水）に、3年生以上のクラス代表、地域の皆様、主任児童委員、PTA、教職員が本校体育館に集まり、「第1回山内小児童いじめ防止委員会」を行いました。いじめ防止委員会の取組は2年目になります。児童が主体となり、学校・家庭・地域が力を合わせていじめをなくし、安心安全な山内小学校を目指す、本校独自の取組です。

第1回の話し合いについてご報告させていただきます。

【テーマ】 「あったかハート」でいじめ0（ゼロ）の山内小学校をつくろう

【参加者】 3年生以上クラス代表児童2名
地域の皆様 主任児童委員 PTA役員
教職員

【内容】 「いじめについて考えよう」



【報告】

今回の話し合いは、「いじめについて考えよう」でした。黄色い付箋にいじめの場面を具体的に書いて模造紙に貼っていきました。それを「仲間はずれ」「いやがらせ」「ぼうか」などのカテゴリーに分類し、その解決策を話し合いました。解決策はピンクの付箋に書き、どんな解決方法があるか、クラスでいじめが起きた時にどうするかを話し合いました。



各グループの話し合いから

- ・いじめはゆるさないという気持ちが大切。
- ・見て見ぬふりをしないこと。声をかけること。
- ・自分たちで止められないときは大人に話す。
- ・いじめは、周りの人がとめる。
- ・いやなときにはことわる。自分の意見を話すことも大事。
- ・友達が嫌がることを自分からやらないこと。
- ・いじめをなくすためにポスターで呼びかける。



◎相手の気持ちを考える。自分がされたらどうなのか。そう思ったらいじめはできないのではないか。

7月14日には、よこはま子ども会議（小中ブロック）が山内中学校で開かれます。8月31日には、よこはま子ども会議（青葉区）が青葉区役所で開かれます。山内小児童いじめ防止委員会で話し合った考えや思いは、小中ブロック、そして青葉区へと発信していきます。

【学校長より】

今回の話し合いを今後の活動につなげていきましょう。第2回、第3回の開催では、より深い話し合いにできたらと思います。今後、いじめ防止委員会の皆さんが中心となって、いじめゼロの山内小学校をつくっていきましょう。



【参加者の感想】

- ・この会で話し合ったことを教室の友達にも伝えたいです。いじめは絶対にしてはいけないことを伝えて、楽しい画工生活をおくりたいです。次は、もっとくわしく話し合いたいです。（児童）
- ・いすに座っているとき、きちんと話せるか不安でしたが、みんなでたくさんの意見を出している間に落ち着いてきました。他の学年のみなさんと話すことができよかったです。（児童）
- ・去年と比べて、模造紙に意見をはりながら考えていくのは分かりやすかったです。いじめはいろいろな人の心を傷つけるので、ぼくは山内小学校のいじめをなくしたいです。いじめをなくすために一番大切なことは、相手の気持ちを考えることだと思いました。（児童）
- ・みんなとてもしんけんで、いじめをゼロにしたい気持ちが伝わってきました。もちろん、わたしもゼロにしたいです。（児童）
- ・いじめの問題は、大人にとっても非常に難しい問題です。当事者である子どもたちが、問題に向き合い、解決方法を考えて話し合うことはとても良いことだと思います。是非、この活動を続けていただきたいと思います。（PTA）
- ・児童が一所懸命に話し合っている姿がとても素晴らしく、勇気づけられました。先生の児童へのかかわり方、伝え方、まとめ方がとても素晴らしく感激しました。（PTA）

